

公告

下記請負業務について、次のとおり一般競争入札を行いますので、公告します。

令和7年3月7日

公立大学法人福岡女子大学理事長 向井 剛

1 請負業務の内容

- (1) 名称
福岡女子大学総合管理業務
- (2) 期間
令和7年4月1日から令和10年3月31日まで
- (3) 内容
入札説明書による。

2 入札に参加する者に必要な条件

- (1) 入札に参加することができない者
 - ア. 当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者。
 - イ. 次の各号の一に該当する事実があった後1年を経過しない者。
 - (ア) 契約の履行にあたり、故意に工事若しくは物品の製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者。
 - (イ) 競争入札又はせり売りにおいて、その公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格の成立を害し、若しくは不正の利益を得るために連合した者。
 - (ウ) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者。
 - (エ) 監督又は検査の実施にあたり、職員の職務の執行を妨げた者。
 - (オ) 正当な理由がなくて、契約を履行しなかった者。
 - (カ) 契約に関する調査にあたり虚偽の申し出をした者。
 - (キ) 前各号の一に該当する事実があった後1年を経過しない者を、契約の履行にあたり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者。
- (2) 福岡県内に本社、支社、支店、若しくは営業所を有していること。
- (3) 全省庁統一資格の有資格者名簿において「役務の提供等」でA等級以上であること、または福岡県の競争入札参加資格者名簿において中分類の業種品目「ビル清掃管理」でAA等級に格付けされていること。
- (4) 国公立大学において、本学と同等規模以上（1棟あたりの延床面積が20,000㎡以上）の建物における総合維持管理業務の経験を3年以上（過去10年以内の経験に限る。）有していること。
- (5) 建築物環境衛生総合管理業の事業登録を行っていること。
- (6) 警備業法に規定する認定を受けていること。

3 契約に関する事務を担当する部局の名称及び所在地

〒813-8529 福岡県福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号
公立大学法人福岡女子大学 経営管理センター 財務グループ
TEL 092-661-2414 内線2105

4 入札説明書の交付

公告の日から令和7年3月14日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、9：00から17：00まで、3の場所で交付する。

5 入札参加申込みの受付

公告の日から令和7年3月14日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、9：00から17：00まで、3の場所で受付する。

必要書類を持参又は郵送すること。郵送の場合は、書留によること。

6 入札の日時、場所及び入札書の提出方法

(1) 日時

令和7年3月21日（金）10：00

(2) 場所

福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号 福岡女子大学内 図書館棟 A209号室

(3) 入札書の提出方法

ア 持参のうえ直接提出のこと。

イ その他、入札説明書の規定による。

7 開札

入札終了後直ちに6の(2)の場所において行う。

8 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

見積金額の100分の5以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。

ただし、次の場合は入札保証金の納付が免除される。

ア 本法人を被保険者とする入札保証保険契約（見積金額の100分の5以上）を締結し、その証書を提出する場合

イ 過去2年以内に、福岡県若しくは福岡県以外の地方公共団体（地方独立行政法人等を含む）又は国（公団、独立行政法人等を含む。）と同種の契約を履行した、又は履行中であることを証明する書面（当該発注者が交付した証明書）を提出する場合

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。

ただし、次の場合は契約保証金の納付が免除される。

ア 本法人を被保険者とする履行保証保険契約（見積金額の100分の10以上）を締結し、その証書を提出する場合

イ 過去2年以内に、福岡県若しくは福岡県以外の地方公共団体（地方独立行政法人等を含む）又は国（公団、独立行政法人等を含む。）と同種の契約を履行した、又は履行中であることを証

明する書面（当該発注者が交付した証明書）を提出する場合

9 入札の無効

次の入札は無効とする。

なお、再度の入札を行う場合において、当該無効入札をした者は、これに加わることができない。

- (1) 金額の記載がない入札、又は入札金額を訂正した入札
- (2) 法令又は入札説明書において示した条件等入札に関する条件に違反している入札
- (3) 同一入札者が二以上の入札をした場合、当該入札者のすべての入札
- (4) 入札者又はその代理人の記名押印がなく、入札者が判明しない入札
- (5) 金額の重複記載又は誤字若しくは脱字により、必要事項を確認できない入札
- (6) 入札保証金が8の(1)に規定する金額に達しない入札
- (7) 入札に参加する資格のない者、入札に参加する条件を満たさない者（入札参加の確認を受けた者で、その後開札時点において指名停止期間中である者等入札に参加する条件に反した者を含む。）及び虚偽の申請を行った者がした入札
- (8) その他入札説明書に記載する事項に反した場合

10 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で最低の価格をもって申込をした者を契約の相手方とする。

落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち、くじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

11 人権尊重の取組

入札参加者は、人権に関する法令を遵守するとともに、自社で人権侵害が発生しないよう予防措置を講じるなど、人権尊重に取り組むよう努めるものとする。

12 その他

- (1) 入札及び契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 詳細は入札説明書による。
- (3) 契約書作成の要否 要
- (4) 落札後における協議の有無 有